

政策コメンテーター報告（平成 29 年第 1 回）

テーマ：消費の活性化について

最近の個人消費の動向をみると、総じてみれば持ち直しの動きが続いております。もっとも、平成 26 年 4 月の消費税率引上げ以降、賃金・所得の伸びと比べれば、消費の伸びは力強さを欠いており、平成 29 年 2 月 15 日の経済財政諮問会議においても、有識者議員より消費の活性化に向けた意見が提示されました。また、積極的に働き方を変えて消費も活性化させるきっかけとなりうるプレミアムフライデーが 2 月末から開始されました。こうした状況を踏まえ、今回は「消費の活性化」についてお伺いします。

（質問）

問 1 個人消費の動向をどうご覧になっていますか。また、そのような動向となっている要因やメカニズムについて、お考えをご教示ください。

400 字以内で回答してください。目安としては、12 行程度となっております。

問 2 消費を活性化するためには、どうしたらよいとお考えでしょうか。

400 字以内で回答してください。目安としては、12 行程度となっております。

問 3 平成 29 年 2 月末から実施されているプレミアムフライデーについてお伺いします。まず、効果はどの程度であったとお考えでしょうか（定量的な効果についてご回答可能であれば、併せてお願い致します）。また、より効果を出すにはどうすればよいとお考えでしょうか。早帰りを促すための工夫、本取組を消費拡大につなげるための工夫、本取組を続けていくための工夫、その他、のいずれかの観点からご記入をお願い致します（複数でも差し支えございません）。

効果について

400 字以内で回答してください。目安としては、12 行程度となっております。

工夫について

該当するチェック・ボックスをチェックしてください。

- ①早帰りを促すための工夫                       ②本取組を消費拡大につなげるための工夫  
 ③本取組を続けていくための工夫               ④その他

200 字以内で回答してください。目安としては、6 行程度となっております。

（複数ご回答いただく場合は以下の回答欄をご利用ください。）

- ①早帰りを促すための工夫                       ②本取組を消費拡大につなげるための工夫  
 ③本取組を続けていくための工夫               ④その他

200 字以内で回答してください。目安としては、6 行程度となっております。

- ①早帰りを促すための工夫                       ②本取組を消費拡大につなげるための工夫  
 ③本取組を続けていくための工夫               ④その他

200 字以内で回答してください。目安としては、6 行程度となっております。

- ①早帰りを促すための工夫                       ②本取組を消費拡大につなげるための工夫  
 ③本取組を続けていくための工夫               ④その他

200 字以内で回答してください。目安としては、6 行程度となっております。

以 上